

ほけんたより

歯 特集

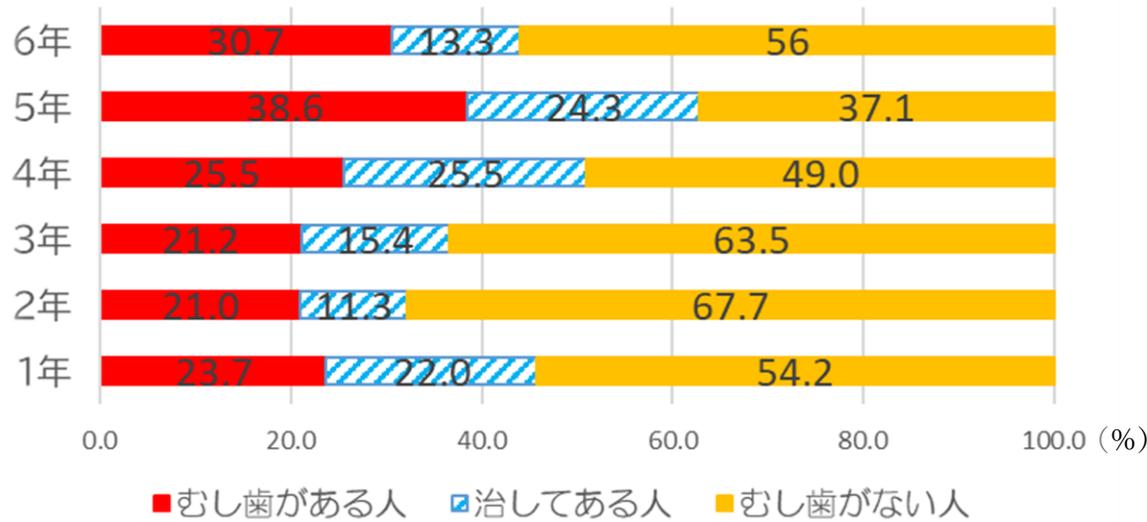
令和5年7月 小川南小学校 保健室

すべての健康診断が終了したので、今回は歯科検診に注目してお知らせします。また、学校歯科医の皆藤先生と、吉岡先生から歯科検診のあとにお話をいただきました。



むし歯経験がある人(むし歯がある人・治してある人)が多いですね。低学年のうちから永久歯がむし歯になっている人も多い印象です。また、一人でむし歯をたくさん持っている人と、むし歯がなくピカピカな人とに分かれている様子が見られます。むし歯ができてからではなく、できる前から定期的に歯科医院に来てほしいです。

歯科検診の結果



歯のない児童の割合は茨城県が57.1%なのに対して、本校は54.2%でした。

茨城県の平均と比べると、むし歯が多いことがわかります。



みなみっこの口の中が心配だみん…。



むし歯が多い子供に起こる様々なリスク

- 歯並びや顔の骨格が悪くなる
- 栄養状態が悪くなる
- 学力に影響が出る
- スポーツで能力をうまく発揮できない
- 一度むし歯になると、むし歯になりやすくなる



【保護者の方へ】

大切なお子様が生涯にわたって健康に過ごすための土台作りのひとつとして、定期的な歯科受診をお願いします。

お口の健康は全身の健康に影響します。歯科受診勧告が届いたご家庭で、まだ歯科受診がお済みでない方は、速やかに受診をお願いします。また、検診では異常がみつからなかった方も、むし歯予防のために定期検診を継続してください。



歯と口の健康を守るための歯みがき

学級活動の時間に、2・3・5年生と歯と口の健康について学習しました。学習を通自分の歯みがきの仕方を見直し、目的をもって歯みがきができるようになっていくことを目指しています。(他の学年は10~11月に予定しています。)

自分の歯の様子に合ったみがき方をこれからも続けていけるといいですね。



5年生 全国小学生歯みがき大会参加の様子



3年生 前歯のみがき方を考えました